

令和5年度 岐阜市障害者総合支援協議会 第3回全体会 議事要旨

日時：令和5年10月26日（木）15:00～17:00

場所：岐阜市役所 6階 6-3会議室

1 令和5年度 専門部会（テーマ別分科会）上半期実績報告について

○第1回 専門部会（テーマ別分科会）（仮）サポートブック forever

終了後のアンケート結果では、サポートブックの理解は深まっているが、活用については改善が必要である。様式に関して、医療的ケアの方に対する情報の項目の追加や、活用方法の工夫が必要との意見が出た。

現行のものは、子どもが就学の際などに切れ目のない支援が受けられるようにという目的で、手帳の有無に関わらず、発達の子や療育などの支援を必要とする子の対応方法などを記録できるようなものになっている。年間で400冊前後希望者に渡している。配布場所は障がい福祉課とエールぎふ、各事務所や保健センターに置いている。

「（仮）サポートブック forever」は、子ども用と大人用に分かれているが、これを一体化し、必要なページを継ぎ足ししていき、親なき後や災害時に関することは付録ノートのような形で追加して活用できるとよいと考えている。

○第2回 専門部会（テーマ別分科会）障がい者虐待防止について

虐待になるのかどうか迷うような場面のグループワークを行った。呼称問題などは直接的な虐待ではないが、環境や職員の気の緩みがやがて虐待に発展していくかもしれないと参加者と共有した。

○第3回 専門部会（テーマ別分科会）精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

精神に障がいがあっても、誰もが安心して生活できる地域づくりをするもの。岐阜市は社会資源が多く、それぞれの機関の相互理解を深め、動きを知り、ネットワークにつなげていくことができた。来年度以降も保健福祉を協議していくようにしなくてはならない。

○第4回 専門部会（テーマ別分科会）就労支援事業所説明会

今年は、新型コロナウイルスが少し落ち着いたということで、事前申し込みなしで参加していただいた。本説明会に行くまでも不安を感じている方がいるので、福祉相談の窓口を設けることで本人の困りごとを把握した上で事業所に繋げていくことが大切だと感じた。

2 岐阜市地域生活支援拠点等の運用状況の検証について

- ・令和4年度 岐阜市地域生活支援拠点等【運営評価シート】のまとめについて承認を得た。

3 日中サービス支援型指定共同生活援助事業評価方法について

- ・日中サービス支援型指定共同生活援助事業は、事業所の指定を受けた後も、本協議会で年1回の定期評価をしていく。第5回の全体会では、すでに開所している事業所の定期評価を行う予定。

<質問・意見>

- ・直接支援の職員が出席することは難しいかもしれないが、管理者から話を聞けるようにしたい。